

西久保

八幡通信

謹賀新年

明けましておめでとうございます。

日頃より当八幡神社の諸般につきましては種々ご高配にあずかり誠にありがとうございます。

さて、本年は乙未（きのとひつじ）の年となります。未（羊）は人々にさまざまな恵みをもたらす身近な動物として古くから親しまれてきました。そのことは漢字の成り立ちからもわかります。「養」の字はそのお肉が古来から大切な栄養源であったことから、「羊」と「食」をあわせて「養」の字となりました。また、「美」は羊が優しくも堂々としていことから「羊」と「大」をあわせて「美」となりました。群れをなす羊は家族の安泰と永遠の平安の象徴です。文字も示しますとおり、豊かであるわしい一年となりますことをご祈念申し上げます。

また、本年は終戦七十年の節目の年となります。国家の安寧はもとより、平和への思いを強く心に刻み、戦争で凶らずも命を落とされた多くの方々の御神霊のご平安をあわせてご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成二十七年一月

八幡神社本社神輿について

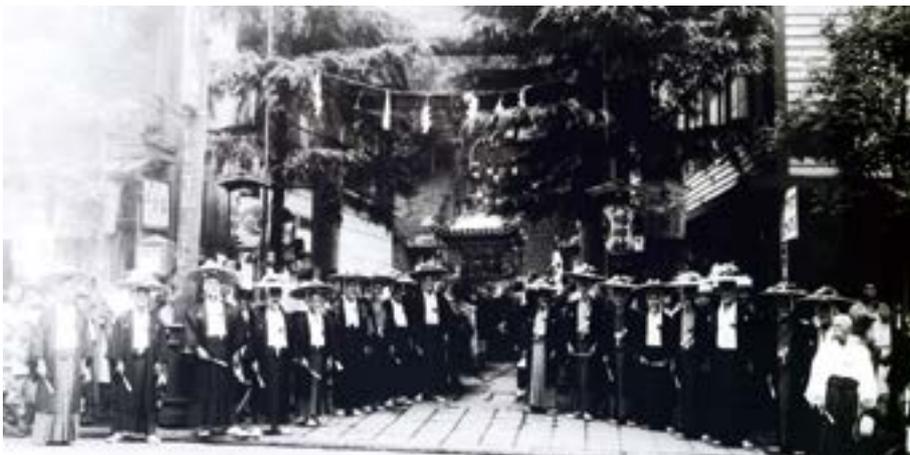


昭和初期の神幸祭（現虎ノ門一丁目付近にて）

神輿の御神幸（渡御）は御神威の更なる発揚を期するとともに、氏子崇敬者の皆様のご発展とご安寧を祈念し、神輿に御神霊を奉斎し、氏子町会を巡る大変重要なお祭りの一つです。現在も氏子各町会におきまして、町会神輿の渡御が厳粛かつ賑やかに行われておりますが、この度、戦災により焼失した本社神輿（宮神輿）を復興する運びとなりました。

当社の神幸祭の歴史は古く、天保九年（一八三九）刊の「東都歳時記」には「西ノ久保八幡宮 別當 普門院 毎年神輿産子の町を渡し、西久保大通りへ御旅所を儲けて十三日より御旅出あり。今日放生会をなす。町々より隔年踊りねりものを出す事、丑卯巳未酉亥の年なり。」と記されています。また戦前にはその大きさ故牛車での神幸祭が行われていました。本社神輿の神幸に際しましては、氏子の連帯・連携の強化、並びに氏子の発展を期し、今後皆様のご理解とご協力、そしてご意見を賜

りながら、種々検討して参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。尚、本年八月の例大祭の折にはお披露目出来ることと存じますので、ご期待をいただければ幸いです。



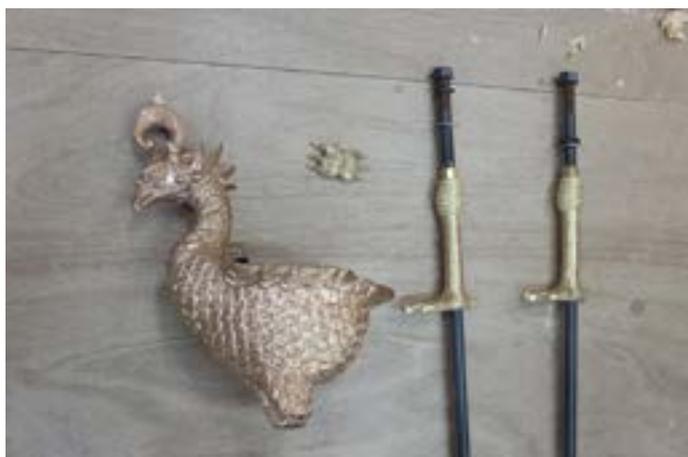
昭和初期の神幸祭（神社前にて）



制作中の本社神輿（屋根心棒）



制作中の本社神輿（台輪及び堂）



制作中の本社神輿（鳳凰）

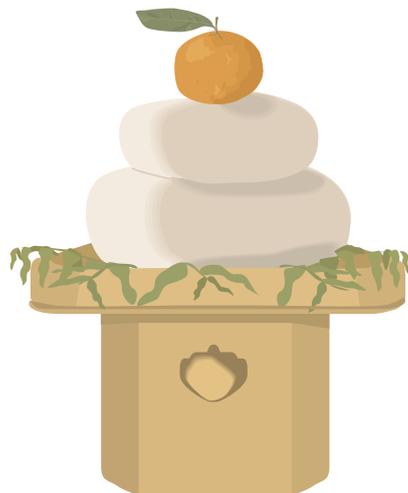


制作中の本社神輿（屋根他の部品類）

鏡餅のお話し

お正月、皆様のご家庭や事業所にも鏡餅が飾られていることと思います。ではなぜお正月に鏡餅が飾られ、なぜ丸いのでしょうか。

鏡餅は年神様へのお供え物であると同時に年神様の依代（神様の宿る場所）と考えられてきました。年神様は毎年ご来光とともにやってくるお正月の神様で、門松などの正月飾りをたよりにやってきて、鏡餅に宿ります。ここまでお話しすると鏡餅の「鏡」の意味はおわかりかと思いますが、古来「鏡」は神聖なもので、青銅製の丸いものが多く作られてきました。その中でも有名なのは三種の神器の一つ八咫鏡ですね。伊勢神宮内宮の御神体です。また、鏡は多くの神社で御神体として祀られています。それ故、年神様の依代である鏡餅はこの神鏡を模して丸い形で作られることから、鏡餅といわれているのです。



鏡餅には年神様の神霊（御魂）が宿ります。我々はその魂をお迎えし、もてなし、お送りしますが、魂はその一年の幸福や恵みといったさまざまな力を授けて下さるのです。「魂」は「玉」であり、年神様のお恵みが本来の「お年玉」です。お餅の入ったお雑煮をいただくのも同様に年神様のお力をいただいているのです。

また、大小二つ重ね合わせるの、月（陰）と日（陽）を表しており、円満に年を重ねるといいう意味も込められています。一月十一日は鏡開きです。鏡餅をいただき、年神様から多くのお恵みを頂戴してよりよい一年をお過ごし下さい。

未年の出来事・未年生まれの有名人

平成十五年（二〇〇三）

小泉首相、靖國神社参拜

第六十五代横綱貴乃花引退

朝青龍、第六十八代横綱昇進

イラク戦争

SARS、新感染症に指定

六本木ヒルズ、グラインドオープン

日経平均七六〇七円八八銭の大底

阪神、十八年ぶりセ制覇

東海道新幹線、品川駅開業

最後の日本産トキ「キン」死亡

ダイエー、日本シリーズ制覇

地デジ放送東名阪で開始

サッダーム・フセイン元大統領拘束

平成三年（一九九二）

東京二十三区の電話番号十桁化

湾岸戦争勃発

皇太子徳仁親王、立太子の礼

都庁舎、西新宿に移転

第五十八代横綱千代の富士引退

雲仙普賢岳で火砕流発生

東北新幹線東京駅乗り入れ

ソ連八月クーデター、ソ連崩壊へ

《誕生》前田敦子・石川遼

昭和五十四年（一九七九）

国立立大学共通一次試験初実施

イラン革命

スリーマイル島原発で放射能漏れ

西武ライオンズ球場（所沢市）完成

ソニーが「ウォークマン」発売

日本坂トンネル火災事故

自民党四十日抗争

WHO、天然痘根絶宣言

電電公社が自動車電話サービス開始

ソ連、アフガニスタン侵攻

《誕生》堂本光一・田中雅美・高島

彩・魔婆斗・阿部慎之助・小笠原満

男・堂本剛・小林麻耶・稲本潤一・

蛭原友里・仲間由紀恵・上村愛子・

押切もえ

昭和四十二年（一九六七）

黒い霧解散による第三十一回総選挙

第三次中東戦争

タカラが「リカちゃん人形」発売

オールナイトニッポン放送開始

ツイッギー来日

吉田茂元首相死去

《誕生》大久保博元・森脇健児・坂

昭和三十年（一九九五）

トヨタ自動車初代「クラウン」発売

ワルシヤワ条約機構結成

岩波書店が広辞苑初版発行

現行の「円硬貨発行

自由民主党誕生、五十五年体制開始

《誕生》所ジョージ・竹内まりや・

上沼恵美子・掛布雅之・江川卓・中

村勘三郎・九重親方・具志堅用高・

明石家さんま・倉本昌弘・郷ひろ

み・ラサール石井・ビルゲイツ・

野田秀樹

《誕生》山本五十六大将戦死

東京市と東京府を統合、東京都誕生

学徒出陣第一陣

学童の疎開を促進

昭和十八年（一九四三）

《誕生》尾崎紀世彦・古谷一行・樹

木希林・吉村作治・小林稔侍・森本

レオ・アントニオ猪木・北大路欣

也・加藤茶・関口宏・桂文枝・ミッ

クジャガー・田村正和・加賀まり

こ・加藤登紀子

《誕生》細川隆一郎・やなせたかし・

昭和六年（一九三一）

米国、現国歌「星条旗」を採用

エンパイア・ステート・ビルディング完成

羽田飛行場開港

平凡社「大百科事典」刊行

《誕生》海部俊樹・道場六三郎・

八千草薫・芦屋雁之助・深田祐介・

曾野綾子・宇津井健・いかりや長

介・勝新太郎

《誕生》山岡荘八・湯川秀樹・井上

靖・淡谷のり子

《誕生》山岡荘八・湯川秀樹・井上

平成27年の厄年

| | 前厄 | 本厄 | 後厄 |
|---|------------------|------------------|------------------|
| 男 | 24才(申) 平成4年生 | 25才(未) 平成3年生 | 26才(午) 平成2年生 |
| | 41才(卯) 昭和50年生 | 42才(寅) 昭和49年生 | 43才(丑) 昭和48年生 |
| 性 | 60才(申) 昭和31年生 | 61才(未) 昭和30年生 | 62才(午) 昭和29年生 |
| | 18才(寅) 平成10年生 | 19才(丑) 平成9年生 | 20才(子) 平成8年生 |
| 女 | 32才(子) 昭和59年生 | 33才(亥) 昭和58年生 | 34才(戌) 昭和57年生 |
| | 36才(申) 昭和55年生 | 37才(未) 昭和54年生 | 38才(午) 昭和53年生 |

※年齢は数え年です

大正八年（一九一九）

パリ講和会議

シベリア出兵

ヴェルサイユ条約締結

カルピス販売開始

《誕生》細川隆一郎・やなせたかし・

宮澤喜一・佐治敏三

明治四十年（一九〇七）

麒麟麦酒設立

刑法公布

目黒競馬場開設

《誕生》山岡荘八・湯川秀樹・井上

靖・淡谷のり子

明治二十八年（一八九五）

下関条約調印